

## 兵庫県のデオキノコムシ

故高橋寿郎氏遺稿集No. 10

兵庫昆虫同好会事務局編

デオキノコムシは卵形の光沢ある小型甲虫で、触角は細く上翅端は幅広く切断されて腹部の末端節が露出する。成虫・幼虫ともに朽ち木やキノコ類に生息し、成虫の行動は活発で世界各地から約950種、日本からは71種が知られており兵庫県からは31種が知られている。

日本のデオキノコムシ科の研究は Lewis の研究に始まり(1879,1893), 次いで Achard J.(1923)が研究を行った。戦前、三輪勇四郎博士・水戸野武夫氏による研究(1943)で日本産の取りまとめがなされた。その後中根猛彦博士の研究(1955,1963), 白水 隆・森本 桂博士の研究(1963)があらわれ、そこに Lobl, I.の研究(1965)があったりでだいたいのところは調べられたことと思われる。図説も中根猛彦博士(1963), 森本 桂博士(1985)があって同定もある程度たやすく(ケシデオキノコムシ属になると互いによく似ていて色彩変異もあったりで詳しい同定は♂交尾器による必要がある), ここに兵庫県産のものをまとめてみた。

編集部注: 本稿はほとんど完成していたが、一部の種は解説が欠如していた。おそらく故高橋氏は資料収集中であつたと思われるが、残念ながら不明であるので原文どおり掲載したことをお断りしておく。

## Family Scaphidiidae デオキノコムシ科

1. *Ascapium apicale* Lewis, 1893

## ヒメセスジデオキノコムシ

黒色で時に微かに金属光沢を帯びる。口器、触角基半と末節、ふ節は赤褐色、ときに脛節も赤味を帯びる。頭、前胸は明らかに点刻され、上翅の条溝は最外側第6条が中央より前方で強い点刻列を含み、浅く認められる。

山地性といわれている。兵庫県下では北部山地帯での記録がある。

産地。

養父郡氷の山(1ex., 25.VII.1955)。

美方郡扇ノ山[辻, 1963., 辻, 岸田, 1972., 高橋, 1976]。

2. *Acaphium tibiale* Lewis, 1893

## ホソセスジデオキノコムシ

Lewis により "Miyanoshita, Subashiri, Nikko and Oyayama" 産で新種記載された種である(1893)。

黒色で口器、触角基半、ふ節は赤褐色、ときにふ節もやや赤味を帯びる。頭、前胸背は明らかな点刻が

ある。1~4条はすべて後方で浅くなり、条内に強い点刻列を現し、後端1/4でほとんど消失し、第5条は中央後に浅く残り、第6条はせいぜい数点刻の列を中央前に残すのみである。

カワラタケ類から得られ、この属の中では最も多く現れる種である。兵庫県下でも広く分布しているが山地帯のみのようである。

産地。

川辺郡猪名川町内馬場, 上阿古谷[仲田, 1982], 概並(3exs., 4.V.1979)。

多可郡鳥羽(12ex., 5.VII.1975, etc.)。

神崎郡大河内町川上(1ex., 15.VII.1977, etc.)。

揖保郡新宮町福原(3exs., 7.V.1992, etc.)。

相生市三瀬山(8exs., 28.IV.1974, etc.)。

宍粟郡赤西(5exs., 3.VI.1979, etc.), 坂の谷(2exs., 22.VII.1979)。

多紀郡雨石山[林ほか, 1995]。

養父郡氷の山(2exs., 25.VII.1955, etc.)。

美方郡扇ノ山[辻, 1963, 辻, 岸田, 1972, 高橋, 1976]。

3. *Cyparium laevisternale* Nakane, 1963

## コカメノコデオキノコムシ

カメノコデオキノコムシによく似るが後胸板はじめ胸板がなめらかで点刻を欠くことで識別できる。県下での記録は氷の山で採集したのを知るだけである。

産地。

養父郡氷の山(1ex., 27.VII.1957)。

4. *Cyparium mikado* Achard, 1923

## カメノコデオキノコムシ

黒~褐色であるが、表面の微細横条で虹様の光沢がある。触角基方、脛ふ節は赤褐色。頭胸背は小点刻をやや密に装う。キノコに集積する。県下の記録はそれほど多くない。

産地。

宝塚市香合新田[小田中, 1992]。

神戸市烏原(6exs., 5.VI.1984, etc.), 藍那(2exs., 14.VII.1978, etc.)。

神崎郡大河内町砥峰(6exs., 18.VI.1977)。

宍粟郡音水(2exs., 24.VI.1973)。

養父郡氷の山[高橋, 1975]。

美方郡扇ノ山[辻, 1963, 辻, 岸田, 1972]。

5. *Episcaphium semirufum* Lewis, 1893

## アカベデオキノコムシ

体長4.5-5.0mm. 長卵形, 黒色で上翅, 尾節板, 腹部腹面, 触角基半, ふ節は赤褐色である。頭はやや密に点刻されるが前胸背の点刻は弱く疎。上翅会合部条刻は完全, 背面は疎に強い点刻が列条に見える。♂♀の外観の差はない。多孔菌に集まる。県下にもわりと分布は広いようである。

産地。

揖保郡新宮町福原(1ex., 15.V.1972).

多可郡加美町三谷(1ex., 29.IX.1974).

宍粟郡音水(2exs., 20.VII.1969, etc.).

多紀郡雨石山[林ほか, 1995].

養父郡氷の山[中根, 1955].

美方郡扇ノ山[辻, 1963, 辻, 岸田, 1972].

6. *Eubaecera abnormalis* (Nakane, 1963)

## マルマメデオキノコムシ

体長1.8mm内外。黒色で頭前部, 上翅端, 尾節板は赤褐色を帯び, 肢は褐色。触角は黄褐色。基部は明るい赤褐色。落葉下より得られる。兵庫県下での記録は少ない。

産地。

相生市三瀬山(1ex., 3.V.1974).

多紀郡雨石山[林ほか, 1995].

7. *Eubaecera satana* (Nakane, 1963)

## アカマメデオキノコムシ

体長2.0mm内外。赤褐色で触角, 肢などは多少淡色となる。触角端半はやや褐色, 頭胸背は滑沢で点刻をほとんど欠き, 上翅は粗い点刻をやや列条に配する。会合部は条刻深く基縁に沿って肩部まで伸びる。触角第3節は第4節より少し短く平円筒形。

産地。

神戸市烏原(1ex., 3.VIII.1974).

8. *Pseudobironium lewisi* (Achard, 1923)

## ツブデオキノコムシ

体長2.3mm内外。黒色で頭楕, 口器, 尾節板, 肢は赤褐色。触角は黄褐色。

眼の前方内側は少し湾入する。触角第3節は円筒形, 第4節より少し短く第7, 8節は同長である。上翅点刻は粗いが浅く翅端に向け明らかとなり, 会合部条溝は基部に沿ってのび点刻される。

多孔菌に見られる。兵庫県の記録はあまり多くない。

産地。

宝塚市香合新田[小田中, 1992].

Kobe[Achard, 1923].

神戸市再度山(1ex., 20.VI.1979, etc.), 藍那(3exs., 24.

IX.1993).

相生市三瀬山(1ex., 3.V.1974, etc.).

宍粟郡赤西(5exs., 3.VI.1979, etc.), 坂の谷(8exs., 22.VII.1979, etc.).

多紀郡雨石山[林ほか, 1995].

9. *Scaphidium emarginatum* Lewis, 1893

## エグリデオキノコムシ

体長6.5-7.0mm. 黒色で触角柄部は濃赤褐色。上翅紋は白~淡黄色で幅広く, 前後に鋸歯を出す。触角は強壯で球稈は強く拡がり, 第8~11節は明らかに横長。多孔菌に集まるようであるが県下での記録はそれほど多くない。

産地。

川西市笹部[仲田, 1978, 1982].

多紀郡雨石山[林ほか, 1995].

養父郡氷の山(4exs., 25.VII.1955).

10. *Scaphidium chujoi* Löbl, 1957

## チュウジョウデオキノコムシ

産地。

多紀郡雨石山[林ほか, 1995].

11. *Scaphidium femorale* Lewis, 1893

## ヒメデオキノコムシ

体長5.0mm内外。黒色で上翅の紋は白~黄赤色の変化がある。頭部両眼間の点刻は疎で不規則, 前胸背はほぼ一様に点刻され, 上翅も同様に点刻される。触角は比較的球稈部が細く, 柄部は赤褐色を帯びる。県下には広く分布している。

産地。

神戸市烏原(1ex., 4.VIII.1971, etc.), 山の街(1ex., 17.V.1953).

多可郡三谷(1ex., 29.IX.1974), 鳥羽(1ex., 29.IV.1972, etc.).

揖保郡新宮町(2exs., 7.V.1992).

赤穂市生島[坂坂ほか, 1995].

相生市三瀬山(1ex., 16.VI.1974).

宍粟郡音水(1ex., 11.VI.1972, etc.), 赤西(1ex., 3.VI.1979, etc.).

多紀郡雨石山[林ほか, 1995].

水上郡[山本, 1958].

城崎郡蘇武岳[高橋, 1975].

養父郡氷の山(1ex., 25.VII.1955, etc.).

美方郡扇ノ山[辻, 1963, 辻, 岸田, 1972].

12. *Scaphidium incisum* Lewis, 1883

## ヒメクロデオキノコムシ

体長4.0mm内外。全体が黒い。前胸背は明らかに点刻があり, 後方の横溝の点刻は強くほぼ一様であ

る。上翅の点刻はほとんど列をなさず会合部の条溝は深く、基部に沿って伸びる。県下での記録は次の1例を知るのみである。

産地。

養父郡大屋町田湖山(1ex.,5.VIII.1975,M.Uma leg.)

13. *Scaphidium japonum* Reitter,1877

ヤマトデオキノコムシ

体長5~7mm。上翅紋は白~赤色で細く、前端は前部中央が丸く深く湾入する。背面はやや密に点刻される。触角球稈はかなり拡がるが第8節は長さと同幅がほぼ同じである。キノコに普通の種である。兵庫県下にも広く分布している。

産地。

川西市見野,笹部,横地[仲田,1978,1982], 笹部(5exs.,9.IV.1978).

宝塚市玉瀬[小田中,1992].

神戸市六甲山(1ex.,4.V.1987), 御影[関,1933], 再度山(1ex.,17.I.1979), 森林植物園(3exs.,14.VI.1986), 烏原(1ex.,29.IV.1970,etc.), 山の街(1ex.,3.V.1951,etc.), 丹生山(1ex.,18.VII.1958), 箕谷(3exs.,5.IV.1975), 藍那(1ex.,2.V.1976,etc.), 岩谷峠(1ex.,20.XI.1981), 投町山(7exs.,7.V.1972), 下谷上(2exs.,30.X.1979), 妙法寺(1ex.,23.V.1979), 垂水(1ex.,10.V.1985), 伊川谷前開(1ex.,19.V.1988), 石井ダム(1ex.,21.X.1991), 多井畑(1ex.,26.VII.1990), 八多町屏風(1ex.,12.V.1993).

明石市明石公園(1ex.,7.VII.1979). 多可郡三谷(12exs.,19.IV.1975), 烏羽(2exs.,29.IV.1972,etc.).

小野市山田町(1ex.,22.VII.1987), 来住町(2exs.,21.VI.1991).

加東郡社町三草(3exs.,22.V.1989).

揖保郡新宮町福原(2exs.,7.V.1992,etc.).

相生市三濃山(5exs.,28.IV.1974,etc.).

朝来郡生野(1ex.,8.VII.1956).

佐用郡大撫山(1ex.,13.III.1976).

多可郡西紀町(現篠山市)(1ex.,20.IV.1982), 雨石山[林ほか,1995].

氷上郡[山本,1958].

宍粟郡音水(16exs.,24.VI.1973,etc.).

美方郡扇ノ山[辻,1963, 辻,岸田,1972, 高橋,1975].

14. *Scaphidium montivagum* Shirozu et Morimoto, 1963

コヒメデオキノコムシ

体長5-6mm。ヒメデオキノコムシに似る。上翅の紋は大きくて黄~黄白色。触角第8節は第7節より一般にやや広い。

山地性の種のように、県下での記録は氷の山が知られているだけである。

産地。

養父郡氷の山(1ex.,27.VII.1956, 2exs.,27.VII.1957).

15. *Scaphidium reitteri* Lewis,1879

ヘソアカデオキノコムシ

体長5.0mm内外。黒色で頭楯、前頭、前胸の側部より前縁上翅の2横帯、腹部、触角基部と末端は赤褐色。朽ち木の腐朽部等に見られる。県下の分布は広いが多く見られる種ではない。

産地。

Maiyasan[Lewis,1879, 三輪,水戸野,1943].

多可郡三谷(1ex.,2.VIII.1975), 笠形山(3exs.,13.VI.1975).

神崎郡大河内町砥峰(1ex.,18.VI.1977).

相生市三濃山(1ex.,20.V.1973).

宍粟郡音水(1ex.,21.V.1979), 赤西(3exs.,23.VI.1979).

多可郡雨石山[林ほか,1995].

氷上郡[山本,1958].

美方郡扇ノ山[辻,1963, 辻,岸田,1972].

16. *Scaphidium rufopygum* Lewis,1893

シリアアカデオキノコムシ

体長4.0mm前後。黒色であるが尾節板が美しい赤褐色。脚もよく赤褐色を呈する。上翅面は不規則に点刻されるが一部は列状、各中央部の列は多くは強い点刻を前方に含む。会合線条溝は明らかで基部へ伸びる。兵庫県ではあまり多く記録されていない。

産地。

多可郡雨石山[林ほか,1995].

養父郡氷の山[中根,1955].

美方郡扇ノ山[辻,1963, 辻,岸田,1972].

17. *Scaphidium takemurai* Nakane,1956

タケムラデオキノコムシ

体は長卵形、♂前腿節は脛節を受ける浅い溝があり、その下縁先1/3は鈍歯状に張り出す。

産地。

多可郡烏羽(1ex.,29.IV.1972).

18. *Scaphisoma austerum* Löhl,1965

ニセツマキケシデオキノコムシ

上翅会合部条溝は基部に達せず、前胸張り出し部の前で終わる。会合線は稜状を呈しない。

産地。

神戸市森林植物園(1ex.,14.V.1986).

19. *Scaphisoma castaneipenne* Reitter,1877

クワイロケシデオキノコムシ

体長2.1-2.35mm。背面は強く点刻され、触角第6

節は4+5節とほぼ等長，暗褐色から赤褐色を呈する。県下での記録はあまりない。

産地。

川辺郡猪名川町槻並(1ex.,2.VII.1978).

神戸市藍那(1ex.,14.VII.1978).

多可郡鳥羽(1ex.,5.VII.1975).

相生市三瀧山(1ex.,28.IV.1974).

## 20. *Scaphisoma crassipes* Achard,1923

カタモンケシデオキノコムシ

産地。

川辺郡猪名川町槻並(2exs.,4.V.1979,etc.).

川西市笹部(1ex.,9.IV.1978).

多可郡鳥羽(1ex.,1.VI.1975).

神崎郡砥峰(1ex.,15.VII.1977).

相生市三瀧山(2exs.,18.V.1974,etc.).

宍粟郡赤西(1ex.,9.IX.1979).

## 21. *Scaphisoma galloisi* Achard,1923

ガロアケシデオキノコムシ

体長2.0mm内外。黒色で上翅端は赤褐色。触角第6節は前2節の和とほぼ等長。前胸背の点刻は細かく，上翅のも細かく浅いが，胸背のものよりやや大きく，翅端に向かって深くなる。兵庫県下には広く分布している。

産地。

川辺郡猪名川町槻並(4exs.,2.VII.1978,etc.).

兵庫[Achard,1923, 三輪,水戸野,1943].

神戸市鳥原(2exs.,7.IV.1974,etc.), 藍那(3exs.,5.

VIII.1978,etc.), 下谷上(1ex.,14.IX.1979), 森林植物園(1ex.,14.VI.1986).

加東郡社町三草(2exs.,22.V.1989).

多可郡三谷(1ex.,15.IV.1974,etc.), 鳥羽(1ex.,1.VI.1975).

相生市三瀧山(6exs.,6.VII.1973,etc.).

宍粟郡坂の谷(2exs.,22.VII.1979).

揖保郡新宮町福原(2exs.,15.V.1992,etc.).

美方郡扇ノ山[高橋,1975].

## 22. *Scaphisoma haemorrhoidale* Reitter,1877

ツマキケシデオキノコムシ

体長1.5-1.9mm。黒から黒褐色で光沢がある。触角，肢，翅端部は黄から黄褐色。尾節板は赤褐色。頭胸背は極めて細かく浅く疎に点刻され，上翅は先端に向かい粗く強く点刻を装う。会合部条溝はほとんど直線的に点刻され，前端はときにやや曲がる。兵庫県下には広く分布する。

産地。

川西市笹部[仲田,1978,1982].

神戸市鳥原(1ex.,29.IV.1969,etc.), 藍那(1ex.,5.VIII.

1978,etc.), 須磨浦公園(2exs.,5.VIII.1984), 妙法寺(3exs.,2.VIII.1978,etc.).

美囊郡吉川町奥山(1ex.,4.VI.1986).

多可郡三谷(2exs.,29.IX.1974,etc.).

揖保郡新宮町福原(1ex.,10.VI.1992,etc.).

相生市三瀧山(1ex.,28.IV.1944,etc.).

宍粟郡富永(1ex.,21.V.1979), 赤西(3exs.,9.IX.1978, etc.).

多紀郡雨石山[林ほか,1995].

城崎郡三山[高橋,1975], 日高町奈佐路(1ex.,25.V.1985,etc.).

## 23. *Scaphisoma indubium* Löbl,1965

チャパネケシデオキノコムシ

上翅端内角と外角は同一線上にある。腹部第1節に微細構造がない。体長2.0-2.3mm。

産地。

神戸市鳥原(4exs.,14.VII.1973,etc.).

多可郡三谷(1ex.,2.VIII.1975).

## 24. *Scaphisoma japonicum* Löbl,1965

ヤマトケシデオキノコムシ

産地。

相生市三瀧山(1ex.,16.VI.1974).

## 25. *Scaphisoma hisamatsui* Löbl,1981

ヒサマツケシデオキノコムシ

産地。

多紀郡雨石山[林ほか,1995].

## 26. *Scaphisoma rubrum* Reitter,1877

アカミケシデオキノコムシ

体長1.5-1.8mm。暗赤褐色で頭胸背は通常やや褐色，体下は赤褐色。触角，肢，尾節板は黄褐色。背面は細かく密に点刻されるが上翅では前体部よりやや粗く，翅端部で密である。会合部条溝は前端部よりやや粗く，翅端部で密である。兵庫県下には広く分布している。

産地。

川辺郡猪名川町槻並(2exs.,2.VII.1978).

神戸市鳥原(13exs.,14.V.1974,etc.), 藍那(9exs.,5.VIII.1978,etc.), 妙法寺(1ex.,25.IV.1979,etc.), 押部谷木見(1ex.,17.VIII.1980), 森林植物園(2exs.,14.VI.1986).

美囊郡吉川町(12exs.,22.V.1987,etc.).

加東郡社町三草(11exs.,22.V.1989,etc.).

小野市来住町(2exs.,26.VI.1991).

多可郡鳥羽(3exs.,1.VI.1975,etc.), 三谷(5exs.,24.V.1955,etc.).

神崎郡砥峰(1ex.,18.VII.1977,etc.).

揖保郡新宮町福原(4exs.,15.V.1992,etc.).  
 相生市三濃山(5exs.,12.V.1974,etc.).  
 宍粟郡音水(1ex.,11.VII.1978), 赤西(2exs.,23.VI.1979,etc.), 坂の谷(1exs.,22.VII.1979).

27. *Scaphisoma rufum* Achard,1923

アカケシデオキノコムシ

体長1.3-1.5mm. 明赤褐色, ときに頭胸背が暗色を帯び, またときに翅端が黄色, 前胸背基縁が細く褐色. 背面の点刻はきわめて弱く, 胸背ではほとんど認め難く上翅では端部で明らか, 会合部条溝は基部に沿い長くのびる. 体下は平滑. ツチカブリ, イクチなどのキノコに集まる. 県下にはやや広く分布しているようである.

産地.

三原郡諭鶴羽山[久松,1973].  
 川辺郡猪名川町木間生[仲田,1982].  
 神戸市烏原(2exs.,1.IX.1974,etc.), 藍那(1ex.,7.IX.1978,etc.), 下谷上(2exs.,17.IX.1979), 妙法寺(1ex.,25.IV.1959), 木津(2exs.,27.VII.1984).  
 多可郡三谷(1ex.,15.VII.1977,etc.).  
 神崎郡砥峰(2exs.,15.VII.1979).  
 宍粟郡音水(1ex.,4.V.1972,etc.), 坂の谷(1ex.,22.VII.1979).

28. *Scaphisoma sasagoense* Löbl,1965

ササゴケシデオキノコムシ

産地.

多紀郡雨石山[林ほか,1995].

29. *Scaphisoma unicolor* Achard,1923

キョウトケシデオキノコムシ

体長1.65-1.7mm. 上翅会合部条溝は基部の内方1/3で終わり, 上翅端は丸みを帯びる. 腹部第1節に微細構造がない. 兵庫県下の記録は少ない.

産地.

神戸市烏原(2exs.,11.IV.1974,etc.), 多井畑(4exs.,26.VII.1990).

相生市三濃山(3exs.,8.VI.1974,etc.).

30. *Scaphobaecocera japonica* (Reitter,1880)

トビイロホソケシデオキノコムシ

体長1-1.8mm. 黒褐色から暗赤褐色. 上翅端は黄色で触角, 肢は黄褐色, 触角第3節は円筒形, 第4節とはほぼ等長, 頭胸背は平滑でほとんど点刻されず, 上翅は浅い細点刻を散布するが, 明らかでない. 会合部条溝は基部に沿ってのびず直線状.

県下での分布はあまり知られていない.

産地.

川辺郡猪名川町槻並[仲田,1982].

神戸市烏原(1ex.,26.V.1974,etc.).  
 宍粟郡音水(1ex.,11.VIII.1978,etc.).

31. *Toxidium aberrans* Achard,1923

ヤマトホソケシデオキノコムシ

体長2.7-3mm. 黒色で光沢があり, 触角, 口器, 肢, 腹端は赤褐色. 触角第3節は第4節と等長で円筒形. 前胸背は不規則に, 上翅は強く不規則に点刻され, とくに上翅基部では粗い. 会合部条溝は明らかで基部に沿いのびる. 県下の記録は少ない.

産地.

川西市笹部[仲田,1978,1982].  
 神戸市藍那(1ex.,7.IX.1978).  
 多可郡三谷(1ex.,2.VIII.1975,etc.).  
 相生市三濃山(1ex.,28.IV.1974,etc.).

<参考文献>

Lewis,G.(1877) On certain new species of Coleoptera from Japan.  
 Ann. Mag. Nat. Hist. (5)IV,pp.459-467.  
 Lewis,G.(1893) On some Japanese Scaphidiidae.  
 Ann. Mag. Nat. Hist. (6)XI,pp.288-294.  
 Löbl,L.(1965) Beitrag zur Kenntnis der japanischen Arten der Gattung Scaphisoma Leach (Scaphidiidae)  
 Ent. Bl. 61:44-58.  
 Löbl,L.(1965) Eine neue Art der Gattung Caryoscapa Ganglbauer aus Japan (Col.).  
 Annot. zool. bot. (17):1-3.  
 Löbl,L.(1965) Zwei neue japanische Arten der Gattung Scaphisoma Leach (Col., Scaphidiidae).  
 Annot. zool. bot. (23):1-4.  
 三輪勇四郎(1938) 日本甲虫分類学(西ヶ原刊行会・東京)  
 三輪勇四郎・水戸野武夫(1964) 邦産出尾蠶蟲誌  
 台湾博物学会々報 Vol.33, No.242/243:512-555.  
 森本 桂(1985) 原色日本甲虫図鑑(II) pl.45,p.252-258. (保育社・大阪)  
 中根猛彦(1955) 日本の甲虫(でのおきのこむし科)  
 新昆虫 8(8):53-56,9figs., 8(9):50-53,25figs., 8(10):54-57,6figs.  
 中根猛彦(1963) 原色昆虫大図鑑(第2巻)(甲虫編) pl.39,40,p.78-90. (北隆館・東京)  
 Nakane,T.(1963) New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions XVII.  
 Fragmenta Coleop. Pars.5:22.  
 Shirozu,T & Morimoto,K.(1963) A Contribution towards the knowledge of the Genus Scaphidium Olivier of Japan (Coleoptera, Scaphidiidae).  
 Sieboldia 3(1):55-88,pl.3-7.